小学4年　国語

短歌に 親しもう

声に 出して 五・七・五・七・七の リズムを 楽しもう

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) 短歌で、五・七・五の あとに つづくのは「五・七」「七・五」「七・七」の どれですか。

動画で 見る
場面 2
「俳句との ちがい」

(2) 「衣ほすてふ」は、声に 出して 読む とき、どう 読みますか。

動画で 見る
場面 4
「昔の 書き方」

(3) 俳句と 短歌の ちがいを 一つ 言いましょう。

動画で 見る
場面 2
「俳句との ちがい」

小学4年 国語 答え

短歌に 親しもう

声に 出して 五・七・五・七・七の リズムを 楽しもう

1 短歌で、五・七・五の あとに つづくのは「五・七」「七・五」「七・七」の どれですか。

ヒント 俳句は 五・七・五でした。短歌は、その あとに 二つの まとまりが つづきます。

答え **「七・七」です。短歌は、五・七・五・七・七の 三十一音で できて います。**

2 「衣ほすてふ」は、声に 出して 読む とき、どう 読みますか。

ヒント 「てふ」を どう 読むか、思い出して みよう。

答え **「ころもほすちょう」と 読みます。「てふ」は「ちょう」と 読む、昔の 書き方です。**

3 俳句と 短歌の ちがいを 一つ 言いましょう。

ヒント まとまりの 数を くらべて みよう。

答え **俳句は 五・七・五、短歌は 五・七・五・七・七で、短歌の ほうが 七・七だけ 長いです。また、短歌には 季語を 入れる きまりが ありません。**